

## 3年生修学旅行報告(H28.10.19~10.21)



ガイドの学生から学内の説明を受けました。



大学体験ゼミで話し合っています。



学生食堂の立ち席で昼食中です。



大学生への質問タイムです。最後に「夢を大切に」というメッセージをもらいました。

今回の修学旅行で新たに取り入れたプログラムを紹介します。1日目の大学ツアーと大学体験ゼミです。

私は、早稲田大学グループに同行しました。学内の見学の後、学生食堂で昼食を食べました。生徒達は値段の割に美味しいことに感激していました。(ちなみに、私はカツ丼を食べました)

午後からは、「大学体験ゼミ」です。これは、「正解のない問題を、グループで話し合いながら最適の解決策を見つけ出す」活動です。社会に出てから必要な力ということで、大学の授業で取り組まれているそうです。(私の時代にはなかった)

本校の3年生は授業で身に付けた話し合う力を生かして取り組み、見ていた大学の担当者が、その意欲的な姿に感心していました。



法務大臣が記者会見する機で記念撮影しました。



映画HEROの発表舞台となった建物の前で説明を受けました。



資料室で法務省の歴史について説明を受けました。

2日目午前中の企業研修です。これは、企業について調べた上で質問を作り事前に送付し、当日その回答や企業についての説明を受ける活動です。思いつきの質問は受けないという、少しハードルが高いものです。私は、二度とない機会と思い法務省に同行しました。案の定、門の前に何人も守衛の方がいて、許可なしでは入れません。

法務省の担当の方は、中学生の質問に対しても、関係する部局に照会をかけた正確な回答を作成するなど、誠意ある対応でした。(職責に対する責任感の強さや緊張感を感じました)

そして、「よく調べてあり、簡単に答えられない質問がきたので驚きました」と感想を話してくれました。「資料から情報を読み取り、自分の考えをもつ力」が身に付いているからこそ良い質問づくりにつながったのかなと思いました。

この2つのプログラムを通して、3年生の成長を実感することができました。